





～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド  
(木工ボンドと爪楊枝)
- ・ピンセット
- ・カッターマット

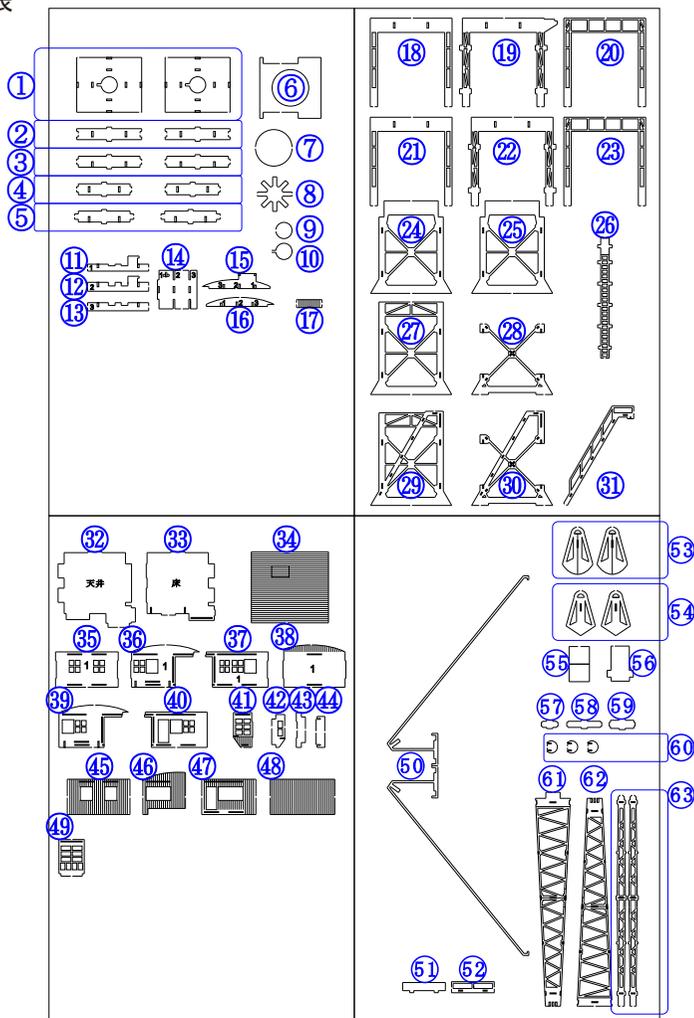


部品は、写真赤丸の様に、  
数カ所で留まっています。  
光に透かしますと、分かり  
易いです。

## 組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は(木工ボンドを爪楊枝で)接合面に載せる様に塗布します。  
このとき、ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなるのを防ぐ為、  
**なるべく凹部分に塗布**するようにします (**凸部分を避けて塗布**します)。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で  
慎重に接着していくようにしましょう。

## 部品番号表



## アドバンスペーパーキットについて

- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

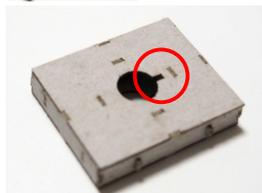
# 組立説明書

## ～脚部分から製作していきます～

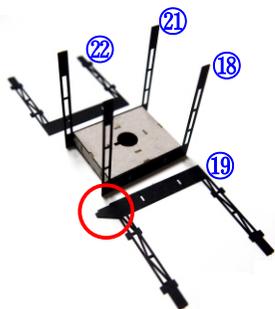
1. 部品③⑤を「井」型に凹凸を差込み写真のように①に接着します。

続いて、部品②④で囲っていきます。  
もう一枚の①で蓋をするように接着します。

なお写真赤丸の切欠きは上下で揃わなくても大丈夫です。  
また左右も気にする必要はありません。



2. 部品⑤の凸に差込むように⑱⑲、⑳㉑を差込み接着します。



※部品に左右はないですが写真赤丸部分⑲の出っ張り部分に階段が接続されます。階段の向きを考慮して左右を決めます。表紙写真を参照して下さい。

3. 部品⑳㉑を内側に接着します。写真のように斜めに差込んでから凹凸に差込み接着します。

※㉑㉒は同形状です。



4. 部品㉓㉔を外側に接着します。⑲の凸に㉔を差込みます。

続いて部品㉕㉖を接着します。  
(⑲㉑に重ねて接着します)



5. 部品㉕㉖を㉓㉔に重ねて接着します。  
⑲の凸に㉖を差込みます。



6. 階段の部品㉗㉘を接着します。  
㉗は予め曲げておきます。

これで脚部分は完成です。



## ～操作室を組立てます～

7. 部品③⑤に、③②③を差込み  
接着します。  
③②の「天井」、③③の「床」  
の彫刻が上面になります。  
③⑤の「1」の彫刻面を外側  
にします。

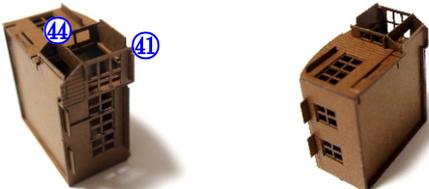
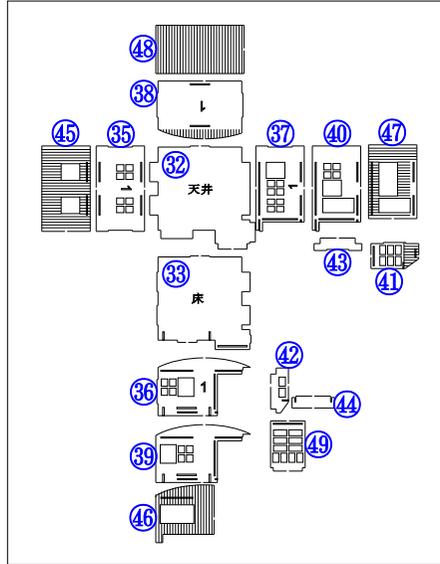


8. 同様に③⑥③⑦③⑧を接着します。  
「1」の彫刻面を外側にします。



9. 同様に③⑨④⑩を接着します。

10. 部品④②④③④④を差込み接着します。  
続いて④⑤④⑥④⑦④⑧の順で接着します。



11. 部品④⑨を接着します。

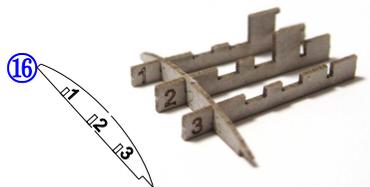
④⑨は軽く曲げてから③③に差込み、  
ひさし部分を接着します。



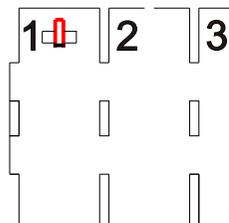
12. 屋根を製作します。

部品④⑪④⑫④⑬と④⑯を番号が一致する  
ように差込み接着します。

同様に④⑮も番号が一致するように  
差込み接着します。



※後で部品④⑵⑰を差込む為  
ここで部品④⑱の赤部分  
を折り曲げておきます。



13. 部品⑭を番号が一致するように  
接着します。  
続いて天井に接着します。  
このとき部品⑰も写真赤丸部分に  
接着します。



14. 屋根⑳を予め曲げてから接着  
します。



15. 床下に⑥を写真を参考に接着  
します。  
同様に⑦⑧⑨⑩の順番で接着  
します。  
⑩の向きにご注意ください。  
後方に凸が向きます。

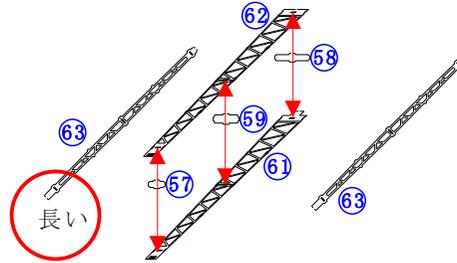


16. 部品51、52を  
接着します。

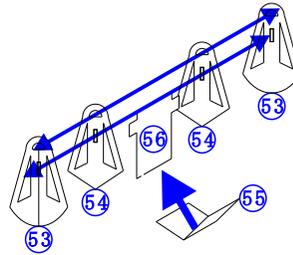


17. クレーンアームを製作していきます。  
図を参考に部品57～63まで接着します。

先端部分に60を3つ  
差込み接着します。



18. 掴み口を製作します。  
図を参考に53～56まで接着します。



19. 脚、操作室、アームを合体します。  
脚と操作室は部品⑩の凸を合わせて  
差込み、回転させてます。  
アームは操作室に差込み接着します。

20. 部品50を左右対称に折り曲げます。  
折るだけで接着不要です。  
写真を参考に掴み口を差込みます。



21. アーム先端に50を差込み、  
操作室屋根に差込み接着し完成です。

